

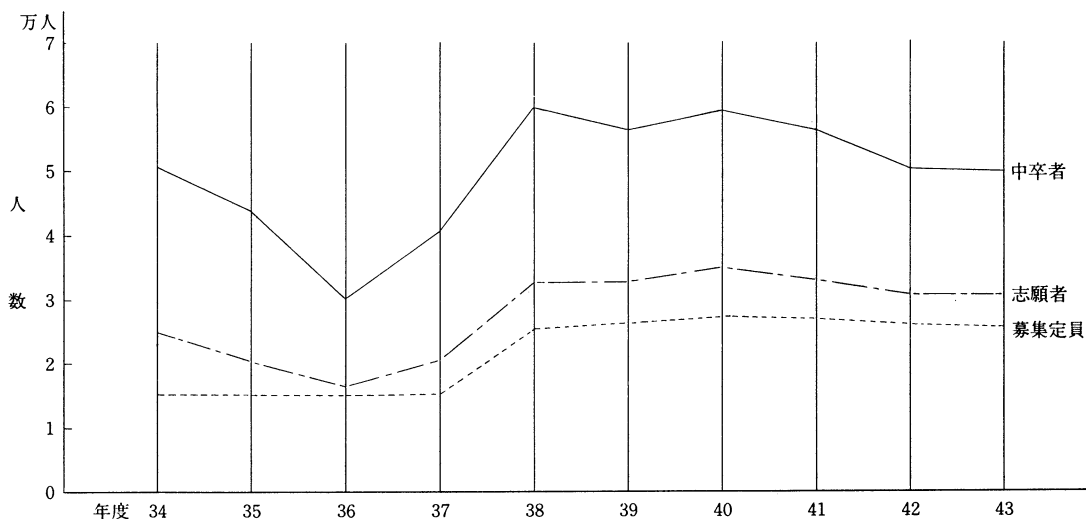
全日制課程の進学率の推移についてみると、中学校卒業生数が著しく減った昭和36年度にきわめて高い上昇率を示したが、37年度に減少し、その後中学校卒業生の急増をみた38年

度以降において一様な伸びを示している。

しかし、志願率も期待したほどは向上しなかった。したがって進学率も伸びず全国水準との格差は縮っていない。

### (3) 県立全日制高等学校の募集定員、入学志願者数の推移

年 度	中学校卒業生数 (A)	募 集 定 員		入 学 志 願 者 数		倍 率 $\frac{C}{B}$	入 学 者 数	
		募集定員 (B)	$\frac{B}{A}$ %	志願者数 (C)	志願率 $\frac{C}{A}$ %		入学者数 (D)	$\frac{D}{C}$ %
昭 34	51,867	15,325	29.5	24,693	47.6	1.61	18,068	73.2
35	43,633	15,435	35.4	21,380	49.0	1.39	16,770	78.4
36	31,739	15,535	48.9	17,111	54.0	1.10	14,677	85.8
37	42,880	16,765	39.1	22,865	53.3	1.36	15,870	81.2
38	60,447	26,575	44.1	33,183	54.9	1.25	26,711	80.5
39	56,860	26,775	47.1	33,663	59.2	1.26	26,932	80.0
40	59,412	27,800	46.8	35,869	60.4	1.29	27,992	78.0
41	56,332	27,655	49.1	34,161	60.6	1.24	27,658	81.0
42	51,336	26,641	51.9	31,255	60.9	1.17	26,656	85.3
43	50,676	26,368	52.0	31,441	62.0	1.19	26,397	84.0



これによると、近年の高等学校志願率の伸びがきわめて低いことがわかる。これは主に経済的理由によるものと推

測されるが、教育に対する関心度の低調さも見逃せない。